



GEN SCIENCE CAFÉ

げんさいカフェ

【第30回】

げんさいカフェは、「南海トラフ広域地震防災
研究プロジェクト」との共催で実施しています。

南海トラフ巨大地震の 「経済被害」をどう読むか

Guest

経済学者 **山崎 雅人**さん

名古屋大学減災連携研究センター
地域社会減災計画寄附研究部門助教

減災連携研究センターの研究者と市民が対話する月1回のサイエンス・カフェです。
今回のテーマは、懸念される南海トラフ巨大地震がもたらす経済被害。今年3月に公表された国の被害想定では、国家予算の2倍にあたる「220兆円」と報道されましたが、それは何を根拠に算出され、私たちにどう関係してくるのでしょうか？減災と経済を研究する専門家との対話で考えます。

2013. 11. 7(木) 18:00 ~ 19:30

名古屋大学カフェフロンテ

(環境総合館斜め前、本屋フロンテの2階。
ダイニングフォレスト向かい)

★事前申し込み不要

★コーヒーなど飲み物を1人1杯以上
注文してくださいね。

げんさいカフェのファシリテータについて



げんさいカフェのファシリテータは、NHK時代に科学報道に長く関わられた、サイエンスコミュニケーションの専門家である隈本邦彦氏（江戸川大学教授／減災連携研究センター客員教授）にお願いしております。

毎回のカフェのゲストである各分野の専門家から、市民目線で科学的知見を聞き出し、分かり易い言葉で参加者に伝える事で、従来にない防災教育・啓発の実践が可能になります。

主催：名古屋大学減災連携研究センター

〒464-8601 名古屋市中種区不老町 tel: (052)789-3468